

桑名市部活動地域展開プラン ～持続可能な部活動の在り方を目指して～

I 目標・基本方針

目標	子どもたちが心身ともに成長し、指導者もやりがいや満足感を感じられる環境づくり
基本方針	- 子どもたちが自分のニーズに応じた活動に参加できる - 経験豊富な指導者から指導が受けられる - 地域の指導者がやりがいや満足感を感じながら活動に携われる

II 現状・背景（国・県の方針、市の現状、課題）

少子化 - 今後 10 年で市内中学生が約 1000 人減少 - 大会参加資格などを満たすことができない部活動の増加 - 進学する中学校によっては希望する部活動がない → 多様なニーズへの対応が困難	教員の働き方 - 少子化に伴い 1 校あたりの教員数減少 1 人あたりの負担増 - 顧問の約 5 割が競技・活動経験のない部活動を担当 - 顧問の約 6 割が休日の部活動に負担感 → 教員のみでの部活動運営が困難
スポーツ庁・文化庁の方向性 - 休日の部活動から段階的に地域に展開していくこと - 地域のスポーツ団体等と学校との連携、協働の推進を行うこと → 部活動の教育的意義を継承発展させ、新しい価値を創出	教育的意義（自主・自発的活動） - 体力や技能の向上 - 好ましい人間関係の構築 - 学習意欲の向上 - 自己肯定感、責任感、連帯感の涵養 → 子どもたちが心身ともに成長できる機会の確保

- 子どもたちが自分のやりたい活動に継続して取り組める体制を整備する必要がある
- この地域展開を新しい価値の創出の機会ととらえ、子どもたちだけでなく、地域の指導者もやりがいや満足感を感じられる環境を整える

III 体制整備

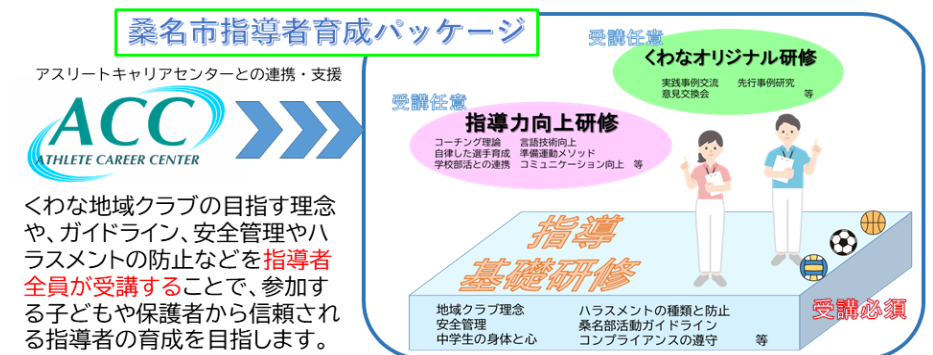
指導者・受け皿の確保 - 受け皿となる地域クラブの整理 - 指導者の確保・派遣・管理 - 指導者研修の実施 → 管理運営部局を設置 事務手続き等の補助 団体の認可・連携・調整 人材バンクの運用 指導者募集及びマッチング 指導者向け研修会開催	環境の充実 - 学校施設や備品の利用 - 公的施設の利用と条件の整理 - 活動に関わる支援 → 活動場所調整・優先利用 財政確保（市の補助・企業協賛等） 備品利用条件整備 生活困窮家庭への補助 移動に係る負担軽減策検討
保護者との連携 - 地域展開後の生徒及び保護者への連絡体制 - 部活動に関わる支援 → 連絡ツールの整備 相談窓口の設置	地域展開に関わる発信 - ホームページ等ででの情報発信 - 休日の地域展開に関わる方向性 - 市内地域クラブ状況 等 → 地域展開に関わる周知理解促進

IV 指導者の資質向上

桑名市 指導者育成パッケージ構想

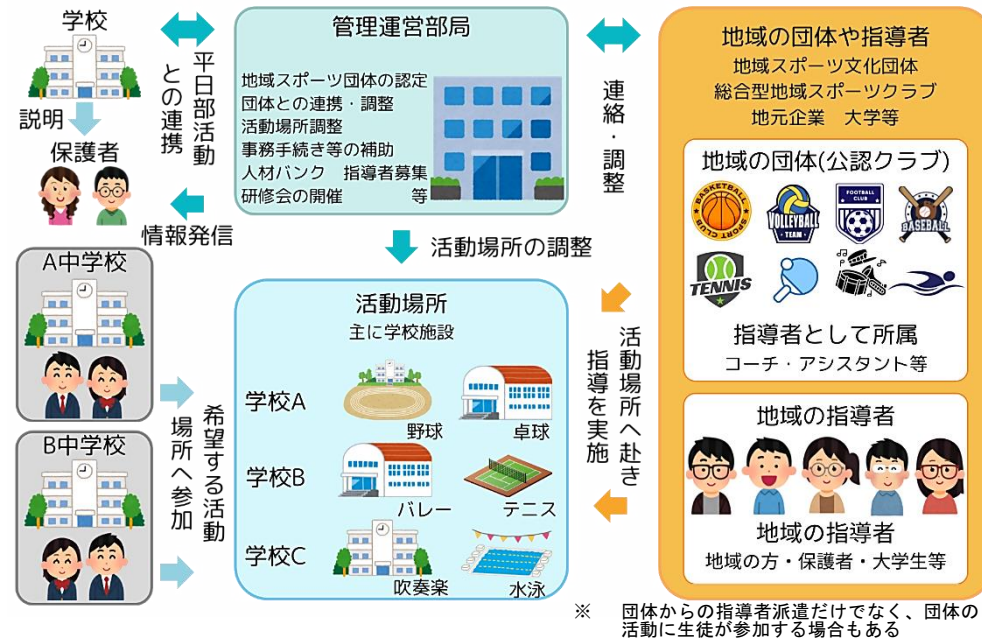
持続可能な
体制づくりに向けて

部活動の地域展開に係る指導者の育成に関すること

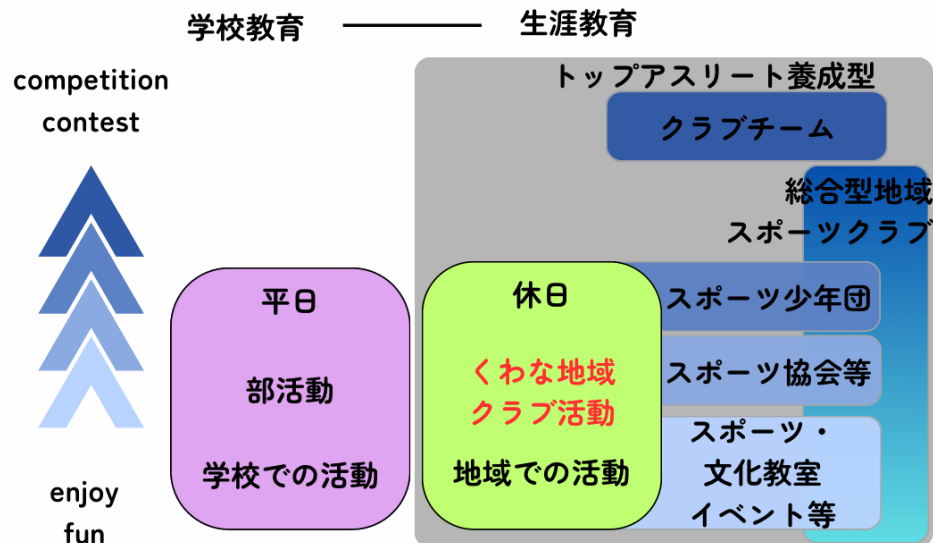


地域指導者が中学生に指導を行う際に、安全上必須となる知識や、指導上必要な技能等を身に付けることを土台として、希望する指導者はチームマネジメントやスポーツサイエンス等を学ぶ機会を創出し、子どもや保護者の安心感につなげる。

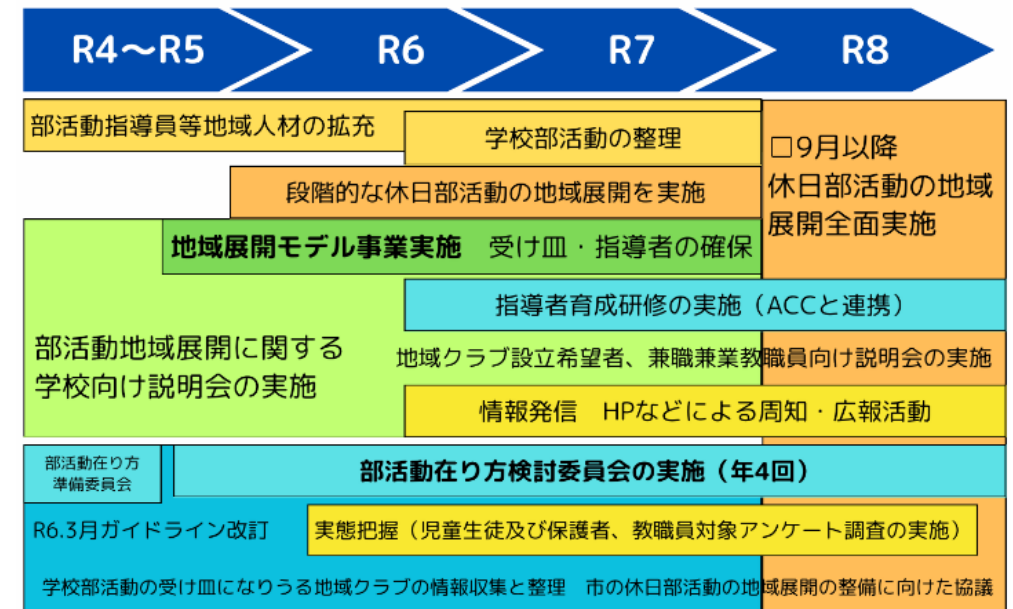
V 組織体制（管理運営部局と各組織の関連図）



VI くわな地域クラブ活動の位置づけ



VII ロードマップ



VIII その他

- 桑名市部活動在り方検討委員会
 - 令和5年度より、有識者、地域スポーツ文化団体、学校、保護者で構成する委員会を設置
 - 持続可能な部活動の在り方についての協議を推進
- 桑名市部活動地域展開プランの見直し
 - 本計画は令和4年12月「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（スポーツ庁・文化庁）を基に桑名市の実情に応じて策定
 - 今後も必要に応じて見直しを実施
- 桑名市部活動ガイドラインおよび新たな地域クラブ活動方針
 - 令和6年3月に、国の提言および三重県のガイドラインを踏まえ改定



桑名市部活動ガイドラインおよび
新たな地域クラブ活動方針